

中期経営目標及び短期経営目標

三次市立吉舎中学校

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための取組・方策	評価指標	具体的な取組
確かな学力	「自学力」を育み、学び続ける学習意欲・学習習慣の定着を図る	基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着	①個に応じた指導 ②ICT(i-pad)を利用した授業と家庭学習	①・実力テストで20%以下の生徒の割合を10%以下にする。 ・生徒アンケートで「授業でわからないことがあると先生に聞くことができる」割合70%以上。 ②・ICT活用の授業を学期に5回以上実施。 (実施回数/職員) ・タブレットドリルを各学年で学期に5回以上。	①・宿題や授業で実力テスト前に過去問に取り組ませる。 ・定期試験の前に質問ができる場を設定する。 ・授業で生徒に質問がないか問いかける。 ②・ICTを活用した授業をお互いに見合う。 ・学期に1回ICTを活用した授業について職員で交流する。
		「自学力」の育成 主体的に学ぶことのできる授業の創造	①課題発見解決型の授業 ②一人一人が、家庭学習の目標時間を設定し、自主学習ノートに取り組む	①全教科、課題発見解決学習の単元開発を行う。 ②家庭学習目標時間を設定し、達成した生徒の割合が75%以上。	①単元開発を1つ以上。校内授業研究を一人1回以上行う。 ②学期目標やデイリーライフに家庭学習の目標時間を記入させ、目標時間を意識させる。
豊かな心と健やかな体	心身ともにたくましく、主体的に表現しようとする生徒の育成	生徒の主体性・自己有用感の向上	①生徒会委員会活動の活性化 ②自己表現の場の設定	①生徒朝会の各委員会の発表1回以上。 ②・HRでのスピーチを一人一回以上。 ・生徒アンケートで「クラスは発表しやすい雰囲気がある」割合70%以上。	①各委員会活動の活性化 (日常的な活動の導入) ②HR内容の統一化(スピーチ, 交流の活性化)
			①校内・地域ボランティア等の地域貢献活動の充実	①校内・地域ボランティアにそれぞれ1回以上参加した生徒の割合80%以上。	①各学期1回以上のボランティア活動の計画
		規範意識の醸成	①小中9か年を貫く、生活3か条「あいさつ」「返事」「はき物そろえ」の徹底を図り、生活の基礎力を身に付けさせる	①生徒アンケートで「自ら進んで挨拶ができる」割合80%以上。	①・授業開始、終了時のあいさつの徹底 ・HR, 授業等での生徒同士の交流の実施
		生活習慣の確立	①生徒主体の清掃活動 ②メディア等の利用時間が自己管理できる	①生徒アンケートで「掃除を時間いっぱい、無言で行うことができている」割合80%以上。 ②生徒・保護者への啓発活動を学期1回以上実施	①掃除の方法・手順の明確化 ②各学期1回以上の啓発活動の実施
信頼される学校	地域を生かし、地域に生かされ、信頼される学校	○学校行事の充実 ○総合的な学習の時間の充実 ○ボランティア活動の充実	<情報発信と公開> ①HP, 通信, 参観日, 学校行事 <地域との交流> ②小学校, 高校, 自治振興会, 各種団体との連携 <外部人材の活用> ③ゲストティーチャー(自治連, 吉舎支所, 町内企業等)の活用	①保護者アンケートで「学校の教育活動をHPや学級通信などを通してよく知ることができる」の肯定的評価85%以上。 ②地域との交流事業(小中一貫を含む)を年に8回以上 ③外部講師等の招聘を年に8回以上	①HP更新を週1回以上。 各種通信発行を月1回以上。 授業参観等の行事を年に6回以上。 ②小中合同授業研修を, 小中一貫推進教員を中心に実施。地域交流の行事への紹介と参加を呼び掛ける。 ③総合的な学習の時間と道徳でゲストティーチャーを招聘する。